



大陸で3番目のジカ熱患者 フィジーとサモアへの渡航歴

東網 tw.on.cc 2016-02-19 22:28

【on.cc 東網專訊】

江西省と広東省でそれぞれ1名ずつ患者が見つかったのに続き、浙江省で輸入性感染者が確診され、大陸では第三番目の感染症例となった。国家品質監督検査檢疫総局発表によると、38歳の患者は浙江省義烏市人で、今月2日に杭州から香港、フィジーを経て、サモアを旅行していた。今月14日サモアを離れ、フィジーを経て香港に戻り、皇崗から入国していた。

患者の体温は37.5度だったので、皇崗口岸(宮本注:『口岸』とは入国検査所)での工作人員は規範に基づき直ちに個人防護を整えて医学的調査を実施、水銀体温計での体温再測定で38.5度となり、喉の発赤という症状が見つかった。患者はのどの痛みを訴え、また帰国途中に原因不明の発熱や寒気などの症状が現れ、サモア旅行期間中に虫に刺されたことを伝えた。深圳口岸の検査スタッフが、蚊対策をきっちりしたうえで、規定に基づき患者の血液サンプルを検査し、患者を入院させて治療し、関連情報を衛生計生部門に伝えてトレースをおこなった。患者は今月15日に義烏市に戻った。

今月16日、再検査により患者の検体からジカ熱ウィルスの核酸に陽性反応が得られた。感染症予防管理プランに基づき、深圳入国検査檢疫局は直ちにこの旅客と連絡を取り、病状を伝えた。当該旅客は、15日午後には皮疹や結膜炎が現れて自分で服薬をしていたが症状は幾分軽くなっていた。

当該患者は、16日昼前に義烏市の中心医院で更なる治療を受け、現在体温は正常にもどり、状況は良好だ。当該旅客は、浙江省の親戚友人たちと合計33人で旅行グループをつくり、サモアに旅行していた。うち患者本人を含む20人は、浙江省に戻っているが、13人は16日の夜に香港経由で直接に義烏市に戻っていた。同日夜10時、義烏市検査檢疫局空港検査スタッフが当該13名の旅客に対し現場で液が鵜調査とサンプル採取活動を行っているが、発熱症状が現れた人はいない。その他19人の同行旅客については現在疫学調査並びにサンプル採取活動が進められている。

香港衛生防護センター(CHP)のスポークスマンは、「患者は14日に飛行機を乗り継ぎ午後3時に香港に戻り、同日、グループの12名とマイカーで皇崗の口岸(出入国検査処)から大陸に戻っている。大陸当局の更なるデータによれば、同グループには更に16名が香港のノボテルシティゲートホテル(诺富特东荟城酒店)に泊まり、16日に香港から義烏市にもどっているが、情報によると彼らには香港逗留期間中には症状が現れていないようだ」と発表している。

郭家麒立法會議員は、「ジカ熱の感染力は2003年のSARSや豚インフルエンザのようには強くないが、以前の防疫経験を通じて、衛生防護センターは、ホテル宿泊者データも含め、規定に基づき詳細に追跡調査を行っており、患者と同じグループの人々や濃厚接触のあった同行宿泊者の身体状況を調べている」と語った。

http://tw.on.cc/cn/bkn/cnt/news/20160219/bkncn-20160219190023441-0219_05011_001_cn.html

..... 以下は中国語原文

大陸現第三宗兹卡病例 患者曾赴斐济萨摩亚

東網 tw.on.cc 2016-02-19 22:28

【on.cc 东网专讯】

继江西和广东分别确诊一宗病例后，浙江省确诊一例输入性兹卡病毒感染病例大陆确诊的第三例输入性兹卡病毒感染病例。据国家质检总局消息称，38岁男患者为浙江义乌市人，本月2日从杭州出发，经香港、斐济转机赴萨摩亚旅游。本月14日从萨摩亚出发，经斐济转机到达香港，从皇岗口岸入境。

由于患者的监测体温为摄氏 37.5 度，皇岗口岸工作人员立即按规范做好个人防护，对其实施医学排查，经水银体温计复测体温 38.5 度，有咽红症状。患者自称有头痛症状，又表示在回国途中出现无明显诱因的发热、畏寒等症状，在萨摩亚旅行期间曾被蚊虫叮咬。深圳口岸检验检疫人员按规定采集血样检测，要求其做好防蚊保护，嘱其尽快入院诊治，并将相关讯息转交卫生计生部门进行追踪。患者于本月 15 日返回义乌市。

本月 16 日，经复核确认，该患者样本兹卡病毒核酸检测为阳性。按照疫情防控方案，深圳出入境检验检疫局立即联系该名旅客，告知病情。该患者称于 15 日下午出现皮疹、结膜炎，后自行服药，症状有所减轻。

该患者于 16 日下午前往义乌市中心医院接受进一步诊治，现体温正常，情况良好。该旅客与浙江的亲朋好友共 33 人自行组团赴萨摩亚旅游。其中已有 20 人（含患者本人）返回浙江，13 人于 16 日晚经香港直飞义乌。同日晚上 10 时，义乌检验检疫局机场检疫人员对该 13 名旅客全部开展现场流行病学调查和采样工作，未发现发热症状人员。对其余 19 名同行旅客正在进行流行病学调查和采样工作。

香港卫生防护中心发言人表示，患者 14 日乘搭航班于下午 3 时抵达香港，同日与同团的 12 名团友乘坐私家车经皇岗口岸返大陆。据大陆当局进一步资料指，同团另有 16 人在香港曾入住东涌的诺富特东荟城酒店，并于 16 日离开香港返回义乌，据了解，他们在香港逗留期间没有出现病征。

立法会议员郭家麒表示，虽然寨卡病毒的传播能力大不如 2003 年沙士及猪流感，但经过以往的防疫经验，卫生防护中心应按既定程序详细追纵调查，包括向酒店索取旅客入住资料，并找回与患者同行人士、甚至接近同行者的住客了解其身体状况。

20160219A 大陸で 3 番目のジカ熱患者 フィジーとサモアへの渡航歴(東網)